

## ② 大声での歓声・声援等が想定されるイベントの要件・人数上限等について

ア 参加者の移動等	イ 要件等 ※以下の要件を全て満たす場合に限り「エ 人数上限の目安等」によるイベントの開催ができる。	ウ 収容定員	エ 人数上限の目安等
参加者の位置が固定され、 <u>入退場や区域内の適切な行動確保ができる</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>個別の参加者に対して感染防止対策（P.2,3 別紙1）の徹底が行われる。</u></li> <li>・ <u>発声する演者と観客間の距離が適切に保たれている等、感染防止対策が業種別ガイドラインに盛り込まれ、それに則った感染防止対策が実施される。</u></li> </ul>	1万人超  1万人以下	収容人数の50%以内  5,000人 又は 収容人数の100%以内 どちらか小さい方を限度 ※個人間又は異なるグループ間では座席を前後左右一席は空ける。ただし、5名以内の同一グループ内では座席等の間隔を空ける必要は無い。
参加者が自由に移動できるものの、 <u>入退場や区域内の適切な行動確保ができる</u>	同上	1万人超  1万人以下  定員設定なし	収容人数の50%以内  5,000人 又は 収容人数の50%以内 どちらか小さい方を限度  十分な人と人との間隔(1m)を設けることとする
参加者が自由に移動でき、かつ、 <u>入退場時や区域内の適切な行動確保ができない</u>	<u>全国的又は広域的な人の移動が見込まれる</u> 又は 参加者の把握が困難	—	十分な人と人との間隔(1m)を設けることとする ※当該間隔の維持が困難な場合は開催について慎重に判断する
	<u>全国的又は広域的な人の移動が見込まれない</u> かつ <u>参加者がおおよそ把握できる</u>	開催する場合については、 <u>十分な人と人との間隔(1m)を設けることとする。</u> →P. 8の条件を全て担保することで開催可能。 し、当該間隔の維持が困難な場合は開催について慎重に判断する。  （人数制限撤廃済（6/19以降）） P. 2, 3別紙1「イベント開催時の必要な感染防止策」への取組を徹底する。	—